

次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら

市報

Matsuura まつうら



2011
December

12

平成 23 年

No.72

■主な内容— Contents —

まつうら輝（キラリ）人……………	18
松浦の民話……………	20
Tomorrow—明日へのバトン—……………	32

特集

生活の足について考えよう

第11回 上高野三二演芸会



サークル「おぼしやま」「おぼぼ三人旅に出る」



生活の足について 考えよう

皆さんにとって、生活の足は何ですか？
 自家用車ですか？バスですか？それとも鉄道や船でしょうか。
 今月号では、生活の足として市内を走り続けている各公共交通機関の現状を知り、私たちの生活の足について考えてみましょう。

市内を走る公共交通機関の現状

市内にはバス、鉄道、離島航路などの公共交通機関が走っています(図1)。皆さんは、今の暮らしの中でどのくらい公共交通機関を利用していますか。

ここでは、どの公共交通機関がどれくらい利用されているのか、表やグラフを見ながら、現状を見ていきましょう。

【のりあいバス】

一部の路線バスの廃止を受け、平成14年度から市がバス事業者に補助金を出して運行をしています。また、「交通空白地帯」を解消するため、現在では8系統を運行しています。

この利用者数は減少傾向にあり(グラフ1)、平成18年度に年間約53,300人いた利用者は、平成21年度には、約48,400人まで落ち込んでおり、年々減少していることが分かります。平成22年度に少し増加はしているものの、それでも平成18年度と比べると、約3千人少ない状況です。

次に、路線ごとの時刻別の乗客数(表1～表8)をそれぞれ見てみましょう。

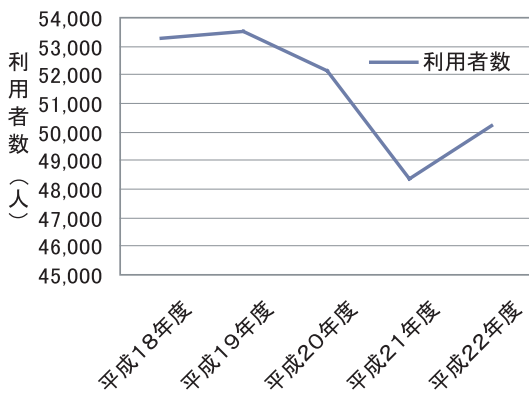
・星鹿地区循環(表1)

8路線で1番便数も多く乗客数の

■ 図1 市内公共交通機関体系図



■グラフ1 のりあいバス利用者数の推移



多い路線です。しかし、夕方の便の利用が少ない状況です。

- ・御厨駅前～西木場駅前(表2)
- 1便当たり1人に満たない便が3分の2もあり、8路線の中でも乗客数が際立って少ない状況です。
- ・郭公尾～寺の尾～板橋～御厨駅前(表3)
- 便数は少ない方ですが、8路線で最も平均乗客数が多い路線です。
- ・松浦交通センター～天龍姫神社前～御厨駅前(表4)
- 1便当たり1人に満たない便が2便ありますが、8路線では平均的な路線です。
- ・調川地区循環(表5)
- 便数、乗客数も平均的な路線といえます。
- ・郭公尾～寺の尾～中野～御厨駅前(表6)
- 便数が2便しかなく、1便当たりの平均乗客数も8路線で最も少ない

■表2 御厨駅前～西木場駅前

出発時刻	乗客数 (人)	乗客数 (人)	
		1年	1日平均
① 7:25 西木場発	217	0.9	
② 8:38 御厨発	230	0.9	
③ 9:10 西木場発	785	3.2	
④ 11:38 御厨発	660	2.7	
⑤ 12:00 西木場発	129	0.5	
⑥ 17:02 御厨発	213	0.9	
	2,234	9.0	
	1便平均	1.5	

出発時刻	乗客数 (人)	乗客数 (人)	
		1年	1日平均
① 6:10 牟田回り	1,343	5.4	
② 8:05 牟田回り	1,505	6.1	
③ 8:35 郵便局回り	1,046	4.2	
④ 9:05 牟田回り	2,377	9.6	
⑤ 11:05 郵便局回り	2,229	9.0	
⑥ 11:35 牟田回り	1,242	5.0	
⑦ 12:35 郵便局回り	1,331	5.4	
⑧ 13:35 郵便局回り	680	2.8	
⑨ 14:35 牟田回り	722	2.9	
⑩ 16:30 郵便局回り	654	2.6	
⑪ 17:35 郵便局回り	456	1.8	
⑫ 18:05 牟田回り	449	1.8	
⑬ 18:38 牟田回り	376	1.5	
	14,410	58.3	
	1便平均	4.5	

■表1 星鹿地区循環

状況です。

- ・上志佐地区循環(表7)
- 便数は平均的ですが、1便当たりの平均乗客数2人未満の便が半数以上を占めています。
- ・今福地区循環(表8)
- 第2便の利用者が最も多く、便数、1便当たり平均乗客数も平均的な路線といえます。

■表5 調川地区循環

出発時刻	乗客数 (人)	乗客数 (人)	
		1年	1日平均
① 7:04 大平回り	1,448	5.9	
② 7:50 下免回り	705	2.9	
③ 11:22 大平回り	1,154	4.7	
④ 12:40 下免回り	700	2.8	
⑤ 16:25 下免回り	758	3.1	
⑥ 17:25 下免回り	429	1.7	
	5,194	21.0	
	1便平均	3.5	

■表4 松浦交通センター～天龍姫神社前～御厨駅前

出発時刻	乗客数 (人)	乗客数 (人)	
		1年	1日平均
① 6:35 御厨発	74	0.3	
② 9:35 御厨発	1,598	6.5	
③ 12:07 郭公尾発	0	0.0	
④ 13:00 松浦発	2,285	9.3	
⑤ 13:05 御厨発	784	3.2	
⑥ 15:05 御厨発	1,049	4.2	
⑦ 15:55 松浦発	1,510	6.1	
⑧ 18:00 松浦発	555	2.2	
⑨ 18:32 御厨発	512	2.1	
	8,367	33.9	
	1便平均	3.8	

■表3 郭公尾～寺の尾～板橋～御厨駅前

出発時刻	乗客数 (人)	乗客数 (人)	
		1年	1日平均
① 7:18 郭公尾発	3,662	14.8	
② 8:20 郭公尾発	2,026	8.2	
③ 11:35 御厨発	1,824	7.4	
④ 16:30 御厨発	1,267	5.1	
⑤ 17:40 御厨発	498	2.0	
	9,277	37.6	
	1便平均	7.5	

■表8 今福地区循環

出発時刻	乗客数 (人)	乗客数 (人)	
		1年	1日平均
① 7:00 寺上回り	583	2.4	
② 8:22 寺上回り	1,763	7.1	
③ 11:04 土肥の浦回り	998	4.0	
④ 13:35 寺上回り	655	2.7	
⑤ 16:35 土肥の浦回り	897	3.6	
⑥ 17:35 土肥の浦回り	716	2.9	
	5,612	22.7	
	1便平均	3.8	

■表7 上志佐地区循環

出発時刻	乗客数 (人)	乗客数 (人)	
		1年	1日平均
① 6:50 榊木場回り	568	2.3	
② 7:16 榊木場回り	991	4.0	
③ 8:48 榊木場回り	430	1.7	
④ 13:20 田ノ平回り	418	1.7	
⑤ 15:31 田ノ平回り	367	1.5	
⑥ 16:45 田ノ平回り	759	3.1	
⑦ 18:50 田ノ平回り	248	1.0	
	3,781	15.3	
	1便平均	2.2	

■表6 郭公尾～寺の尾～中野～御厨駅前

出発時刻	乗客数 (人)	乗客数 (人)	
		1年	1日平均
① 9:10 郭公尾発	433	1.8	
② 12:35 御厨発	177	0.7	
	610	2.5	
	1便平均	1.2	

※ 乗客数が2人未満のもの

【離島航路】

阿翁～御厨航路と殿ノ浦～今福航路、浦の崎～福島航路があります。

古くから、商業や人の交流の架け橋として、また離島住民にとっては生活を支える重要な生活交通機関として、なくてはならない航路です。

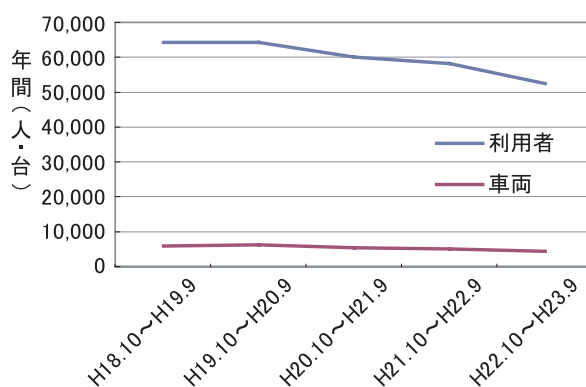
阿翁～御厨航路の利用者など（グラフ2）は、人口の減少とともに利用者が年々減少傾向にあります。しかし、平成21年4月の鷹島肥前大橋開通に伴い、釣り客などの利用者が増えているという一面もあります。

殿ノ浦～今福航路（グラフ3）の利用者数の減少が著しいのは、鷹島肥前大橋の開通が大きく関係しています。陸上交通での移動が可能となり、併せて同大橋の通行料が無料ということから、船離れが顕著に表れています。

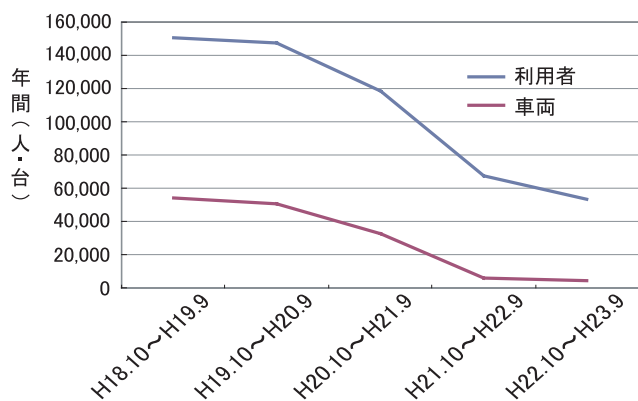
浦の崎～福島航路（グラフ4）は、浦ノ崎港と福島港を15分で結ぶ、通院・通学の足として重宝されています。しかしながら、生徒数の減少などで利用者が減ってきている状況です。



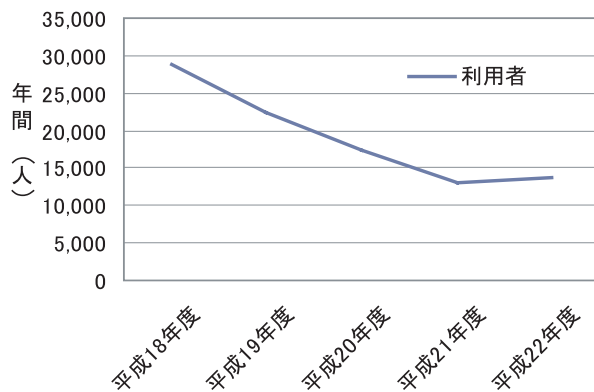
■グラフ2 阿翁～御厨航路利用者・車両数の推移



■グラフ3 殿ノ浦～今福航路利用者・車両数の推移



■グラフ4 浦の崎～福島航路利用者数の推移



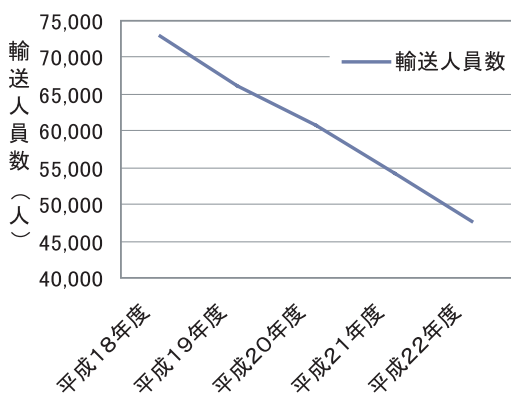
【市営バス】

旧鷹島町時代、町営バスとして鷹島島内の住民生活を支える重要な交通機関として運行していました。合併に伴い市営バスとして継承しています。

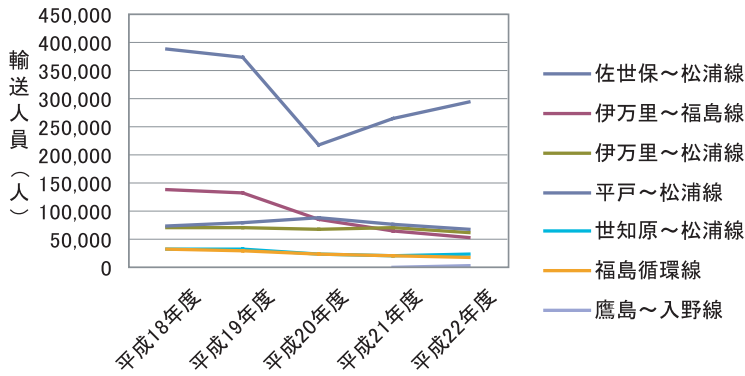
この市営バスの利用者も大幅に減っています（グラフ5）。平成18年度には、約72,800人が利用していましたが、年を追うごとに利用者は減り続け、平成22年度には約47,600人と減少の一途をたどっています。

要因としては、人口の減少に加え、架橋により本土との陸上交通での移動が可能となったため自家用車の利用が増えるなど、鷹島地区における交通体系が変化したためではないかと考えられます。

■グラフ5 市営バス輸送人員数の推移



■グラフ6 路線バス路線別輸送人員数（全区間）の推移

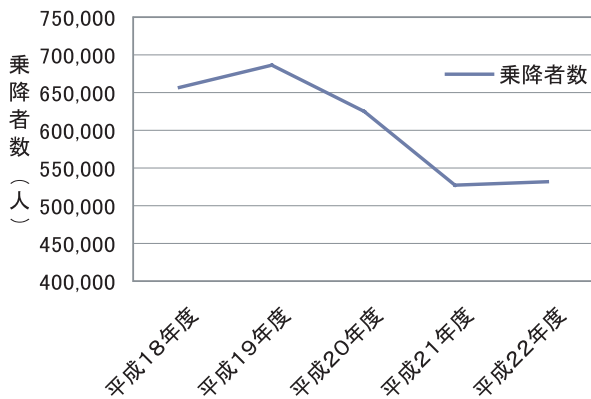


路線バスは、市内全域とほかの市町へまたがる広域な幹線として重要な役割を果たしています。平成21年4月からは鷹島肥前大橋の開通に伴い、鷹島く入野線を新設し、本土側への行き来ができるようになりましした。

7路線を全体的に見ると(グラフ6)、福井經由佐世保松浦線だけが市内で唯一の黒字路線であり、ほかのすべての路線が赤字で、補助金を支出している状況です。

【路線バス】

■グラフ7 松浦鉄道松浦市管内年間乗降者数の推移



「MR」の愛称で親しまれている松浦鉄道は、旧国鉄の民営化に伴い、JR九州を経て、現在の松浦鉄道として有田く佐世保間を走っています。利用者は沿線の人口減少とともに少しずつ減少しており、特に北松北部の沿線の利用が少ない状況です。また、近年では松浦東高の閉校に伴う利用者の減も大きな要因と考えられます。

【松浦鉄道】



利用者が減り続けたら

自家用車の普及や道路網の整備、さらには人口の減少など、公共交通機関を取り巻く環境が大きく変わってきている現在、市内を走るどの公共交通機関においても利用者数は減り続けています。

また、長引く景気の低迷や、原油高などの影響を考えると、このまま利用者数の減少に歯止めがかからなければますます事業経営は厳しくなり、利用者数の少ない路線では便数の減少、さらには路線そのものが廃止になり事業の撤退を余儀なくされることも否定できません。

もし、市内から公共交通機関が無くなったら…。

公共交通機関を守るために

このような事態にならないために、市では公共交通機関の維持を目的とした補助金による事業者への支援や、国・県の支援策を活用しながらサービス保持のための努力を続けるほか、市民、事業者、行政の各代表で組織される「松浦市地域公共交通活性化協議会」を設置し、公共交通機関の維持と利用促進のための方策などを検討しています。さらには、利用しやすくするためには、ホームページで時刻表を公開したり、運行ダイヤの調整を行っています。

しかしながら、安定した事業を続けていくには、まだまだ十分とはいえません。

公共交通機関は、暮らしの利便性と快適性を確保し、市民生活を支える重要な移動手段であり、本市にとって観光による地域振興を図る上でも重要な役割を果たしています。

また、多くの人が公共交通機関を利用し、自家用車の使用を抑えることで、温室効果ガスの削減といった地球温暖化防止への効果もあります。

今後、公共交通機関によるサービスを維持していくためには、市民、事業者、関係機関、行政が連携し、利用促進を図るなど、地域を支える「生活の足」として守り育てていくことが大切です。常生活の中で定期的に公共交通機関を利用するなど、できることから始めてみませんか。

- こんなにもよー公共交通機関のメリット
- ・プロの運転手が運転するので、安全・安心
 - ・駐車場や駐車料金が不要ない
 - ・お酒を飲んでも大丈夫
 - ・途中下車して歩けば、運動不足解消にもなる
 - ・自動車の台数を減らすことで、排気ガスに含まれる粉じんや二酸化炭素削減につながる

問合せ先 Ⅱ 商工課交通対策室

☎ 内線260

市職員の給与等を公表します

問合せ先 〓 まちづくり推進課人事係 内線323

市では、職員の給与、人事行政の運営などについて市民の皆さんに理解を深めてもらうため、その概要をお知らせします。

1 人件費の状況（普通会計決算）

財政的な面から職員の給与等を見たもので、人件費には職員の給料、職員手当（管理職手当、扶養手当、通勤手当、住居手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当等）、期末・勤勉手当および退職手当、常勤および非常勤の特別職の報酬、議員の報酬等一切の人件費を含みます。

区分	住民基本台帳人口 (平成23.3.31現在)	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
22年度	25,544人	19,446,024千円	3,206,570千円	16.5%

2 職員給与費の状況（普通会計決算）

平成22年度の普通会計職員の給料、職員手当、期末・勤勉手当の状況です。なお、この表の職員手当には退職手当は含みません。

区分	職員数	給与費			
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計
22年度	351人	1,360,816千円	188,115千円	492,344千円	2,041,275千円

※職員数は、平成22年4月1日現在の普通会計に属する人数です。

3 職員の平均給料月額および平均年齢の状況 (平成23年4月1日現在)

一般行政職と技能労務職の平均給料月額および平均年齢の状況です。一般行政職とは、一般事務職、建築や土木などの技術職をいい、技能労務職とは、運転手、用務員などの職をいいます。

区分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	41.7歳	326,072円
技能労務職	52.0歳	392,852円

4 職員の初任給の状況 (平成23年4月1日現在)

区分	決定初任給	採用2年経過日 給料額	
一般行政職	大学卒	172,200円	185,800円
	高校卒	140,100円	149,800円
技能労務職	高校卒	140,100円	149,800円

5 職員の経験年数別・学歴別平均給料 月額の状況（平成23年4月1日現在）

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	252,200円	290,100円	344,600円
	高校卒	207,000円	252,200円	290,100円
技能労務職	高校卒	207,000円	252,200円	290,100円

6 一般行政職の級別職員数の状況（平成23年4月1日現在）

一般行政職の職員を行政職給料表上の級別に分類したものです。標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な 職務内容	主事補・技師補	主事・技師	係長・副主任	課長補佐・係長	課長・課長補佐	課長	
職員数	10人	20人	88人	95人	36人	18人	267人
構成比	3.7%	7.5%	33.0%	35.6%	13.5%	6.7%	100%

7 職員手当の状況(平成23年4月1日現在)

区分	内容	
期末手当 勤勉手当	期末手当	勤勉手当
	6月期	1.225月分
	12月期	1.375月分
	計	2.60月分
職制上の段階、職務の級等による加算措置 有		
退職手当	(支給率)	
	自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	23.5月分
	勤続25年	33.5月分
	勤続35年	47.5月分
	最高限度額	59.28月分
	定年前早期退職特例加算措置(2%~20%加算)	
1人当たり平均支給額 (平成22年度 15,385千円)		
扶養手当	配偶者 = 13,000円、配偶者以外の扶養親族 = 6,500円、配偶者がいない場合の扶養親族(1人のみ) = 11,000円、満16歳~22歳の子には5,000円加算	
	借家 = 月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に支給、家賃額 = 12,000円~23,000円(家賃額から12,000円を控除した額)、家賃額 = 23,000円を超える場合11,000円に、定められた計算により加算した額(最高支給額27,000円)	
住居手当	交通機関等利用者は運賃相当額(1カ月当たりの最高支給額 = 55,000円)、自動車等使用者には通勤距離に応じて支給	
	2km以上60km未満 = 2,000円~23,600円 60km以上 = 24,500円	
通勤手当	2km以上60km未満 = 2,000円~23,600円	
	60km以上 = 24,500円	

8 部門別職員数の状況と主な増減理由(各年4月1日)

職員数は一般職に属する職員数で、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いています。この表の一般職には教育長を含みます。

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
		平成22年	平成23年			
普通会計部門	一般行政部門	議会	5	5	0	退職者不補充による減 福岡事務所、交通対策室への人員配置による増 消防運営に必要な最低人員の確保による増
		総務	75	75	0	
		税務	20	19	△1	
		農水	29	27	△2	
		商工	19	22	3	
		土木	42	41	△1	
		民生	43	43	0	
		衛生	16	15	△1	
	計	249	247	△2		
	教育部門	42	39	△3		
消防部門	61	65	4			
小計	352	351	△1			
公営企業等会計部門	診療所	46	37	△9	退職者不補充による減 中央診療所の無床化による減	
	水道	18	15	△3		
	下水道	9	7	△2		
	交通	3	2	△1		
	その他	31	32	1		
	小計	107	93	△14		
合計	459	444	△15			

9 特別職の報酬等の状況(平成23年4月1日現在)

給料	市長 640,000円 (給与抑制のため、本来額800,000円から20%を削減) 副市長 557,600円 (給与抑制のため、本来額656,000円から15%を削減)	期末手当	
		6月期	12月期
報酬	議長 413,000円	1.40月分	1.55月分
	副議長 340,000円 議員 322,000円	計	2.95月分

10 職員の勤務時間・休日等の状況

項目	内容	
勤務時間	午前8時30分~午後5時15分 (1週間当たりの勤務時間=38時間45分)	業務により、左記以外の勤務時間・休日等で勤務する部署があります。(消防署、診療所、図書館など)
	土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)	
休日	条例に基づき、年次休暇、特別休暇、介護休暇などを設けています。	

11 研修の状況

受講者は、平成22年度の実績(のべ人数)です。

研修区分	内容	受講者数
階層別研修	職階ごとの研修(監督職・中堅職員研修等)	13人
派遣研修	公益法人等への派遣研修	1人
専門研修	専門的な部門ごとの研修	82人
独自研修	法令研修、メンタルヘルス研修等	224人
その他	通信教育等	13人
合計		333人

松浦の秋まつり

10月から11月にかけて、市の特産物のPRやまちおこしなどを目的に、各地でさまざまなお祭りやイベントが開催されました。今月号ではその中のいくつかを紹介します。



【第11回松浦水軍まつり】

10月29日～30日・市役所周辺

(まつり実行委員会主催)・写真①

ステージでは、荒牧陽子さんによるものまねショーや園児によるマーチングのほか、松浦よかとこ大使の選彰式、お楽しみ抽選会などがあり、パレードでは市民総踊りやYOSA KOIDAN スなどが行われました。

1日目の夜には、社団法人平戸法人会松浦支部が水軍まつりのナイトイベントとして、文化会館で松浦音楽ライブを開催。松浦龍王太鼓、松浦ウインドオーケストラによる演奏、コール御厨の合唱、水軍まつりデイイベントにも出演した松浦市出身の兄弟デュオCOOL M・B、なにわブラックペッパーズによるステージがありました。両日ともあいにくの雨となりましたが、会場は多くの人でにぎわいました。

【第15回松浦おさかなまつり】

11月5日・松浦魚市場

(社)松浦魚市場協会主催・写真②

鮮魚などの販売や魚のつかみどり、松浦産クロマグロの解体実演・即売、魚の模擬セリなどが行われました。

魚のつかみどりには、小学生300人が参加。子どもたちは、タイやハマチなどが入った水槽に入り、笑顔で魚を追い掛けていました。

【第18回鷹島モンゴル祭り】

11月5日・鷹島モンゴル村

(同実行委員会主催)・写真③

日本相撲協会大島部屋から力士を招き、来場者と触れ合ったほか、歓迎セレモニーやちゃんこ鍋の無料配布、よさこい踊り、元寇太鼓演奏などでにぎわいました。

【第9回コスモス畑の収穫祭】

11月6日・御厨町田代地区

(田代町グリーンリソース研究会主催)・写真④

会場には、野菜や新米などの直売所が設けられたほか、イモもちや焼き芋などの無料配布が行われました。約50万本のコスモスは雨が続いたこともあり、きれいな花を楽しむことはできませんでしたが、来場者たちは、秋の味覚に舌鼓を打っていました。

【第26回福島ふるさと祭り】

11月13日・福島総合運動公園一帯

(同祭り懇話会主催)・写真⑤

出店コーナーのほか、ステージショー、カラオケ大会、宝くじ抽選などが行われました。

恒例の福島和船櫓漕ぎ大会には、4つの部門に25チーム約170人が参加。櫓漕ぎの技術とチームワークを競いました。上位の結果は次の通りです。

〈地区対抗〉①伊万里釜 ②里 ③端

〈職場職域対抗〉①端壮年

②ホープステーション ③伊万里釜壮年会

〈ジュニア対抗〉①伊万里釜子供会B

②伊万里釜子供会A ③伊万里釜子供会C

〈レディース対抗〉

①こぐでガスGirls

②ふくしま咲爛舞隊 ③セブンスターズ



松浦のくんち

10月から11月にかけて、無病息災と地域の発展・繁栄を願って、各地でくんち行事（各神社の秋の例大祭）が行われました（取材できたもののみを掲載）。

「今福くんち」10月15日 今福神社（写真イ）

今福港お祭り広場での奉納演舞で披露された今福常若隊による「和一处」。今年は昨年の松浦東高の「和一处」を引き継ぎ、今福中学校3年生の生徒も演舞しました。また今福保育園児によるマーチングや踊り、今福小学校児童によるソーラン節も披露されました。

「御厨くんち」10月17日 姫神社（写真ロ）

御厨町内7カ所披露された御厨蛇踊り保存会による蛇踊り。今年は保存会と小学生の演舞に加え、御厨中学校3年生が演舞を

初披露。蛇は秋空高く舞い、観客からは大きな拍手があがっていました。

「志佐くんち」10月26日 淀姫神社（写真ハ）

920年以上の歴史があり、県内で唯一伝わる流鏝馬神事。流鏝馬は五穀豊穡と安寧を祈念して執り行われる神事です。また、馬が巻き起こす風に当たると無病息災、外れた矢を拾うと良縁に恵まれるといわれています。今年は、18本中14本が命中しました。

「星鹿くんち」11月5日 羽黒神社（写真ニ）

無病息災と豊作、豊漁を願う伝統行事で、太鼓や笛の音に合わせて、みこしを担いだ大人たちが町中を練り歩きました。みこしは星鹿港から積み込まれ、大漁旗で飾りたてられた漁船36隻が隊列を組み、星鹿港内を3周する勇壮な漁船パレードが行われました。

ハ
イ
ロ
ニ

不思議な世界に仰天！

志佐地区青少年健全育成会議

志佐地区青少年健全育成会議（松田克弥会長）が10月16日、「あつまれ松浦っ子サイエンス祭り」を志佐小学校体育館で開催しました。

このイベントは、子どもたちの理科離れが進む中、実際に科学の実験などを体験してもらい、子供たちに理科の面白さを知ってもらおうと企画されたものです。

この日は、長崎大学から森下浩史教授と教育学部の学生たち、九州電力(株)や志佐小学校の先生などが、鏡や電気、水素や液体窒素などを使った科学の実験を行いました。

会場にはたくさんのおもちゃたちが訪れ、科学の実験が生み出す不思議な現象に目を丸くしていました。



特別賞に平川さんと久保川さん

まつうら音楽コンクール

松浦音楽連盟（浦順平理事長）主催の第2回まつうら音楽コンクールが10月16日、文化会館で開催され、高等学校部門と中学校部門において、それぞれソロの部・アンサンブルの部の4部門が行われました。

大会には、松浦市と平戸市の中・高校生がアンサンブルの部に4組、ソロの部に27人が出場し、緊張しながらも、日ごろの練習の成果を披露しました。上位の結果は次の通りです（敬称略）。

【特別賞】

平川咲月（志佐中3年）＝バスクラリネット

久保川舞（志佐中3年）＝トロンボーン



まちの話題

Matsuura City Topics

環境にやさしい長崎県を目指して

人と環境にやさしいふるさと推進大会

県などが主催する「人と環境にやさしいふるさと推進大会」が10月15日、文化会館で開催され、県内各地から約500人が集まりました。

この大会で行われた県環境美化功労者表彰では、本市から団体の部で大崎小学校と上志佐小学校が表彰を受けました。基調講演では、消費生活アドバイザー林真実さんが、家庭で無理なく実践できる省エネの具体例を紹介。事例発表では、調川地区保健環境連合会の柴田則史会長が、調川川美化、花いっぱい運動の発表を行いました。

大会の最後には、大崎小学校6年生8人が、「あいさつで心かよう松浦」と「奉仕活動で心みがく松浦」を目指して活動が続けていくことを力強く宣言しました。



経験を生かして地域に貢献

松浦市シルバー人材センター

松浦市シルバー人材センター（久家幸雄理事長、会員255名）が、10月の全国シルバー人材センター事業協会の普及啓発促進月間に合わせ、清掃活動に汗を流しました。

同センターでは、社会貢献の一環と同センターの活動PRのため、毎年この時期に公共施設の周辺などを清掃しています。今年も市内8地区に分かれて9カ所の清掃に取り組みました。

10月16日には、志佐地区の会員約20人が朝8時から約1時間かけて、松浦駅周辺の除草作業を行いました。鎌や草刈機、一輪車などの扱いも手慣れた様子で、見る見るうちに駅の周辺はきれいになりました。



社会貢献の一環として清掃活動

九電工松浦営業所

九電工松浦営業所（中村真弥所長）と関連会社の社員が10月20日、松浦中央公園などの清掃を行いました。

九電工は、「さわやかコミュニティ旬間（10月17日～28日）」に社会貢献活動の一環として毎年清掃活動を行っています。

この日参加した6人は、竹ぼうきなどを使い、同公園内などの落ち葉を掃いたり、ごみを拾ったりしました。



音楽は国境を越えて

フレンドリーコンサート

音楽愛好家グループ「オルゴールの会」（山口礼子代表世話人）主催コンサート「音楽は国境を越えてがんばる東北へフレンドリーコンサート」が10月23日、文化開館で開催されました。

同コンサートには、山口修さん（ギタリスト）と純子さん（ソプラノ歌手）夫妻やペルーアンデス・クスコを本拠地として演奏活動をしている「インカニャン」が出演。また、版画のほか、ガラス絵や彫刻、絵画を手掛ける小崎侃さんが、音楽に合わせて即興絵を披露する演出もありました。会場に訪れた約170人の観客は、アンデスの大自然を思わせる歌声のハーモニーやケーナなどの音楽に聴き入っていました。

この日の収益金は、東日本大震災ユニセフ特別支援窓口を通して、被災地の子どもたちのために活用されます。



100歳の誕生日をお祝い

山田キクさん

山田キクさん（福島・浅谷）が10月16日、入院先の小島病院で100歳の誕生日を迎えました。

山田さんは、明治44年生まれ。若いころは農業に従事し、60歳ごろからは市外に勤めに出るなど、たいへん仕事熱心で働き者でした。

現在は、体調を崩し体が不自由なため、ベッドで過ごす時間がほとんどですが、入院する前は老人会のゲートボールに参加したり、大好きな潮干狩りに行ったりしていました。

この日は、家族や施設の人から祝福を受け、友広市長からお祝いの言葉や花束を受け取りました。



被災地の復興を願って

松浦市ゴルフ愛好会

松浦市ゴルフ愛好会（平田昭三会長）が10月19日、市役所を訪れ、松浦市民親睦ゴルフ大会の参加費の一部などを東日本大震災の復興支援義援金として友広市長へ手渡しました。

同大会は、スポーツの振興と健康な心身の育成、市民の融和と親睦を目的に昨年からは開催されており、コース内にはチャリティホールが設置されるなど、慈善活動としての一面を持った大会となっています。今回は、今年3月に発生した東日本大震災の被災地復興を支援する大会となり、市民や市内の企業から45組約170人が集まりました。

平田会長は、「少しでも被災者のお役に立てればと思います。1日も早い被災地の復興を願っています」と話していました。



みんなで遊び・みんなで学ぶ

松浦ロータリークラブ

松浦ロータリークラブ（小松由美子会長）が主催する特別支援学級合同体験旅行が10月25日、鷹島モンゴル村で行われ、市内小中学校の特別支援学級に通う児童・生徒が招待されました。

同クラブの新世代委員会では、青少年育成活動の一環として同体験旅行を毎年実施しており、今回で30回目となります。

この日は、児童・生徒40人と引率者29人が参加。さわやかな秋晴れの中、アスレチック遊具や動物たちとの触れ合いを楽しみ、施設内の広場ではグラウンドゴルフに熱中するなど、子どもたちの笑顔が溢れる楽しい一日となりました。



いざというときのために

消火器操法大会

第1回消火器操法大会（松浦市消防本部主催）が10月26日、文化会館屋外集会場で開催されました。

この大会は、初期消火に最も効果的な消火器の操作方法を習得し、併せて防火意識の向上と自衛消防組織の強化を図るために、屋内消火栓操法大会と交互に開催されています。

今大会には男女合わせて19チームが参加。2人1組で出火場所の発見・通報、避難誘導を行い、水消火器を使って標的を倒すまでの消火作業の時間や正確性を競いました。上位の結果は次の通りです（敬称略）。

【男子】①九州電力(株)松浦発電所 ②住商エアバッグ・システムズ(株) ③(株)ニッチツ機械本部

【女子】①近江鍛工(株)長崎工場 ②今福保育園 ③養護老人ホーム海光園



災害時に備えて

（社）長崎県LPガス協会松浦支部

松浦市と（社）長崎県LPガス協会松浦支部（玉城昭支部長）は10月24日、市役所で「災害時におけるLPガス供給に関する協定」を締結しました。

近年では、自然災害や施設事故がもたらす国民生活への影響が大規模化・長期化していることもあり、災害時への十分な備えが急務となっています。

この協定は、災害時に開設される避難所などにおいて、必要なLPガスが迅速かつ的確に供給されることによって、被災者の生活を支援していくために結ばれたものです。

また、同支部は、学校や公共施設のガスコンロの入れ替えを無償で行うなど、地域への社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。



みずほ号がやってきた

福島町 優愛の会

福島町でボランティア活動を行っている優愛の会（永田俊子代表）が10月25日、（財）みずほ教育福祉財団（森信博理事長）から配食用小型電気自動車（通称：みずほ号）の贈呈を受けました。

同財団では、高齢者福祉活動を支援するための事業として、高齢者向けの配食サービスを行うボランティア団体の中から毎年10団体に同電気自動車を寄贈しており、今年で9回目となります。

永田代表は「私たちの活動にこのようなご支援をいただき、たいへんうれしく心から感謝しています。地域の福祉を担うものとして、心のつながりを大切に、皆さまの期待に応えられるような活動を続けていきたい」と話していました。



自分の考えを堂々と発表

小中学生弁論大会

松浦ライオンズクラブ（山本惇会長）主催の第24回小中学生弁論大会が11月3日、文化会館で開催され、小学生の部で本間史紘君（今福小6年）が、中学生の部で立山咲さん（調川中3年）が最優秀賞に輝きました。

市内小中学校からの268点の応募の中から、各学校での事前審査で小学生12人、中学生7人が選ばれ、この日は将来の夢や願いなどをテーマに19人が発表しました。

本間君は「世界平和のために」と題して、世界の国々や人々が協力し合って、平和な未来を作っていけるような世の中にするために「国連」で働きたいと将来の夢を語り、立山さんは「15年分の…」と題して、突然亡くなった祖母から受けた

優しさを、今度は自分を支えてくれるすべての人に返していきたいと力強く誓いました。



未来を担う幼い命を救う

人命救助表彰

濱野孫広さん（星鹿・青島、56）に11月8日、松浦市消防本部の諸石消防長から人命救助の表彰状が贈られました。

10月8日の午後、青島港内の岸壁を歩いていた幼児が、つまづいた拍子に海へ転落。対岸で作業をしていた濱野さんがこのことに気付き、一目散に現場へ駆け付け海に飛び込み救助しました。

濱野さんは、「救助に向かうことは、人として当たり前のこと。岸壁近くにいた住民を呼び寄せて水中で抱きかかえる幼児を手渡し、無事に海から引き上げられた瞬間、たいへんうれしく何よりホッとしました」と話していました。



「第九」歌い祝う

松高 50 周年記念式典

松浦高校（北浦剛資校長）の創立50周年記念式典が10月30日、同校で行われました。

式典では、北浦校長が「地域からより愛され、信頼される学校として一層努力していく」とあいさつ。式典後の記念公演では、全校生徒311人と教職員が昨夏から練習を重ねてきたという、混声四部合唱によるベートーヴェン作曲の交響曲第9番をドイツ語で披露。合唱が終わると、観客は総立ちで拍手を送り続けました。



開館 10 周年を迎えました

生涯学習センター開館 10 周年記念行事

生涯学習センター（きらきら21）の開館10周年を記念したイベントが11月3日、同センターで開催されました。

記念式典では、友広市長が「今後もさらに地域と共に発展する施設でありたい。これまでの10年間を支えてくれた方々に感謝します」とあいさつし、開館以降、最も多く図書館の本を借りた市民に対して表彰が行われました。また、この日は、昆虫写真家の栗林慧さんによる「小さい命を見つめて」と題した記念講演が行われました。映像を交えながらの講演に、客席は小さな昆虫たちが創る独特の世界観に引き込まれていました。このほかにもおはなし会やミニコンサートがあり、同センターは多くの来場者でにぎわいました。



多くの命を救うために

松浦市消防署多数傷者事故対応訓練

松浦市消防署が11月10日、文化会館駐車場で多数傷者事故対応訓練を実施しました。

この訓練は、昨年改訂した松浦市特殊救急業務計画に基づき実施したもので、同消防署がこの訓練を単独で行うのは初めてとなります。

今回の訓練は、松浦バイパスで起こった乗用車2台の衝突事故により、多数の負傷者が発生したとの想定で実施。訓練は参加者にシナリオを知らせない方法で実施され、訓練に参加した署員たちは緊迫した雰囲気の中、実践しながらの救出活動や搬送の優先順位をつける訓練を行い、知識と技術の向上に励みました。



戦没者を悼み平和を誓う

松浦市戦没者追悼式

平成23年度松浦市戦没者追悼式が11月11日、文化会館で行われました。

式では、松浦市連合遺族会の梶村末吉会長が「今日の平和と繁栄は、英霊各位の尊い犠牲の上に築かれたもの。戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に語り継いでいくことが私たち遺族の責務と思っています」と追悼の言葉を述べました。

この日は、遺族や関係者約400人が参列し、遺族代表などが祭壇に献花・献吟を行い、

1,176柱の冥福を祈りました。



歌声や演奏を披露

松浦市小・中学校音楽会

平成23年度松浦市小・中学校音楽会が11月9日、文化会館で開催されました。

同音楽会は、音楽に対する関心・意欲と音楽を愛好する心情を高め、心豊かな人間を育成することを目的に平成5年から毎年開催されています。

この日は、市内の全小・中学校19校、664人が参加し、合唱や合奏、吹奏楽部や音楽部による演奏が披露されました。

集まった観客は熱心に聴き入り、時には曲に合わせて手拍子を打ったり、体を動かしてリズムを取ったりして音楽会を楽しんでいました。



みんなで火の用心

秋季全国火災予防運動の取り組み

秋季全国火災予防運動（11月9日～15日）にちなんで、防火ポスターの審査会と防火パレードが行われました。

防火ポスターには、市内の小学校8校から173人が応募。審査の結果、最優秀賞、優秀賞、優良賞18点選ばれ、期間中文化会館のロビーに展示されました。審査結果は次の通りです（敬称略）。また、11月9日には防火パレードが市内各地域を巡り、市民に防火を呼び掛けました。

【最優秀賞】梶村 祐里（御厨小）

【優秀賞】羽戸和香菜（青島小）、松本康成（大崎小）、大久保夏帆（大崎小）、富野真裕（大崎小）、岩永季彩（志佐小）、川越優斗（志佐小）、本山稀一（調川小）、池田伊織（御厨小）、浜野龍斗（御厨小）

【優良賞】榎屋瞳凧（青島小）、清水美咲（大崎小）、杉村果奈（志佐小）、田島優偉（鷹島小）、川原七海（田代小）、松口愛梨（調川小）、松坂沙南（星鹿小）、大石亮太（御厨小）





各17部門で健脚競う

―第6回松浦ロードレース大会―

第6回松浦ロードレース大会が10月23日、親和銀行松浦支店前をスタート・ゴール地点として行われました。

今大会には市内外から395人が参加。招待選手として、(株)九電工陸上部の西恭平選手、中島賢士選手を招き、17部門で健脚を競いました。

3位までの入賞者の成績は次の通りです(敬称略)。青字は大会新記録。



【のびのび家族の部】(1名)

- ① 富森康史・匠 (松浦市) 3分49秒
- ② 浅川威志・黒川才徳(松浦市) 3分52秒
- ③ 富野俊浩・脩太(松浦市) 3分56秒

【小学4年男子】(1・5名)

- ① 姫野稀央(立石ランナース) **5分20秒**
- ② 黒川虎徹(志佐小学校) 5分36秒
- ③ 藤本 歩(南部アスリートクラブ) 5分41秒

【小学4年女子】(1・5名)

- ① 松本乃愛(立石ランナース) 5分37秒
- ② 鶴丸美優(横岩クラブ) 6分06秒
- ③ 柳井美乃(南部アスリートクラブ) 6分17秒

【小学5年男子】(2名)

- ① 赤司裕哉(立石ランナース) 7分16秒
- ② 玉置 倭(立石ランナース) 7分20秒
- ③ 広瀬亮太(立石ランナース) 7分30秒

【小学5年女子】(2名)

- ① 井上佳奈(立石ランナース) 8分00秒
- ② 浜崎亜美(星鹿小学校) 8分07秒
- ③ 福田 文(立石ランナース) 8分19秒

【小学6年男子】(2名)

- ① 小島賢太(山代東陸上クラブ) 7分00秒
- ② 大屋隆史(立石ランナース) 7分01秒
- ③ 丸田 蓮(横岩クラブ) 7分04秒

【小学6年女子】(2名)

- ① 山崎愛香(南部アスリートクラブ) 7分24秒
- ② 池本菜々美(立石ランナース) 7分33秒
- ③ 万年美優(立石ランナース) 7分36秒

【中学1年男子】(3名)

- ① 久家椋太(御厨中学校) 10分00秒
- ② 堤 真人(志佐中学校) 10分05秒
- ③ 中山紘彰(調川中学校) 10分47秒

【中学1年女子】(2名)

- ① 大原知夏(御厨中学校) 7分09秒
- ② 高田真亜子(調川中学校) 7分11秒
- ③ 和田 楓(御厨中学校) 7分25秒

【中学2・3年男子】(3名)

- ① 松下 立(志佐中学校3年) 9分29秒
- ② 中山繕勸(調川中学校3年) 9分32秒
- ③ 森 勝彦(御厨中学校3年) 9分47秒

【中学2・3年女子】(2名)

- ① 武尾留花(志佐中学校3年) 7分04秒
- ② 高田ひなこ(調川中学校3年) 7分10秒
- ③ 浅田彩香(御厨中学校2年) 7分26秒

【高校男子】(10名)

- ① 小場雄太(松浦高校3年) 32分21秒
- ② 小田友博(松浦高校1年) 33分48秒
- ③ 馬場達也(有田工業高校1年) 34分08秒

【一般男子】(10名)

- ① 白石勝美(長崎国際大学) 34分30秒
- ② 正林 淳(海上自衛隊佐世保衛生隊) 35分31秒
- ③ 内野一樹(川下クラブ) 35分41秒

【壮年男子40歳以上】(10名)

- ① 中富 仁(電源開発松浦火力発電所) 34分53秒
- ② 楠本 篤(佐世保SRC) 36分48秒
- ③ 川上重利(デイスーパービス日野) 36分52秒

【壮年男子40歳以上】(5名)

- ① 藤木隆裕(福岡陸協) 17分02秒
- ② 山口俊成(伊万里市) 17分30秒
- ③ 柴田浩一(熊本市) 21分40秒

【壮年男子50歳以上】(5名)

- ① 鳥飼重友(九州地方整備局) 17分40秒
- ② 山田秀徳(はさみ町) 18分04秒
- ③ 齊藤勝己(SUMCO伊万里) 18分30秒

【一般女子】(5名)

- ① 吉福梨恵(松浦市) 18分54秒
- ② 岡志緒利(MRCSASEBO) 21分41秒
- ③ 森多美子(西海市) 21分47秒





各競技で熱戦！
松浦市民体育大会

第6回松浦市民体育大会の、10月31日までに行われた競技の結果をお知らせします（敬称略）。

なぎなた競技

10月15日 武道館

【演技競技・小中学生の部】

- ① 辻 杏・川本智代
- ② 小形実久・岡本 唯
- ③ 川本梨加・松本心美

【個人試合・小学生の部】

- ① 川本梨加 ② 松本心美

【個人試合・中学生の部】

- ① 川田そら
- ② 辻 杏
- ③ 小形実久

【団体試合・小中学生の部】

- ① Bチーム（川本梨・辻・川田）
- ② Aチーム（松本・川本智・小形）

ソフトボール

10月11日～10月31日 市民運動公園

【一般FP】

- ① 福島ソフトボールクラブ
- ② BACCHUS

【壮年SP】

- ① 今福OB ② かしら会

【実年SP】

- ① かしら会 ② 松浦ライナーズ

スポーツ功労表彰

「松浦市スポーツ賞」「松浦市体育協会体育功労賞」の表彰式が11月8日、市役所市民ホールで開催され、次の方々が受賞されました（敬称略）。

【松浦市スポーツ賞】

グラウンドゴルフ 女子チーム

軟式野球 御厨中学校軟式野球部

グラウンドゴルフ 冨本 丸子（志佐・里1）

陸上競技 坂本竜平（調川・江口2）

空手道競技 川中 碧（志佐・里1）

【松浦市体育協会体育功労賞】

松浦市体育協会福島支部

清田民広（福島・喜内瀬）

松浦市グラウンドゴルフ協会

池野泰三（星鹿・星鹿）

松浦市陸上競技協会

山口和美（御厨・池田）

松浦市剣道協会

宮木武彦（星鹿・北久保）

松浦市ソフトテニス連盟

吉田敏和（志佐・横辺田）



なぎなたニュース



○問合せ先 教育委員会生涯学習課 国体準備室 ☎ 311

第1回 市民体育大会なぎなた競技開催

10月15日に市立武道館において、第1回市民体育大会なぎなた競技が行われました。

記念すべき第1回にふさわしく、各種目で選手の白熱した試合が展開されました。大会結果は、上記の「各競技で熱戦！松浦市民体育大会」をご覧ください。

当日は、福岡大学なぎなた部による「リズムなぎなた」の披露や、大学生の団体戦も行われ、大会は大いに盛り上がりました。



松浦駅前ロータリーと松浦高校前交差点に看板を設置したよ。
たくさんの人になぎなたを知ってもらうために、これからも頑張るから皆も応援してね。



受章おめでとうございます

秋の叙勲の3人の受章者を紹介します。

旭日小綬章（自治労功勞）

瀬川 護まもるさん

（志佐・赤木、79）



昭和50年5月から平成3年5月までの16年、さらに平成7年5月から平成15年5月までの8年、通算24年の永きに亘り、卓抜なる識見と豊富な経験をもって地方自治の発展に貢献されました。

昭和58年5月から昭和62年5月にかけて副議長、また、平成9年6月から平成11年5月にかけては議長としてその手腕を発揮され、長年の経験をともに議会の円滑な運営に努められました。

また、笛吹ダム建設特別委員会委員長として積極的に地権者および周辺地域住民の説得に当たられ、笛吹ダム建設同意基本協定の調印を交わすことができるなど、ダム建設に尽力されました。

旭日双光章（自治労功勞）

西田 金藏きんぞうさん

（御厨・小船、75）



平成3年5月から平成17年12月までの4期14年の永きに亘り、卓抜なる識見と豊富な経験をもって地方自治の発展に寄与されました。

平成11年5月から平成15年5月までの4年間副議長を歴任し、長年の経験をともに常に議長を補佐し、議会の円滑な運営に尽力されました。

特に、西九州自動車道の建設について、中央省庁をはじめ関係機関にその必要性を強く訴えるとともに、市民へもその理解を得るために足繁く説いて回られました。

また、産業経済常任委員会委員長として、滋賀県の近江鍛工株式会社への誘致を積極的に行うなど、松浦市の産業・経済の発展に多大な貢献をされました。

瑞宝単光章（消防功勞）

松園 幸美ゆきよしさん

（志佐・稗木場、71）



昭和45年1月、松浦市消防団に入団以来、平成15年12月までの間、消防の任務遂行にまい進されました。

昭和55年1月に班長、昭和57年1月に部長に昇進。昭和58年1月に副分団長、昭和59年に分団長、さらに平成10年1月に副団長、平成14年1月には団長に就任され、常に自覚と誇りを持ち、消防団の発展と団員の資質向上に多大な貢献をされました。

特に、平成8年に志佐町柚木川内免で発生した山林火災では、現場は山の中腹で水利がなく、急斜面で消火のための足場確保も困難な消火活動でしたが、地元本部分団長として、ふもとの川からの中継送水や、団員に対し適切な指揮を行い、被害を最小限に食い止めました。

松浦の和牛がグランドチャンピオン

第7回県北地域和牛共進会が11月2日、ながさき西海農協平戸中央家畜市場で開催されました。

今大会には同農協管内の各地域で選び抜かれた79頭が出場（本市からは15頭が出場）。5部門に分かれて審査された結果、氏山孝子さん（御厨・寺ノ尾中）が出品した「みみ1号」がグランドチャンピオンに輝き、団体の部では松浦地区が初優勝を果たしました。そのほかの市内の上位者は次の通りです（敬称略）。

【第1部】

銅賞2席 末吉久美（志佐・長野）

【第2部】

銀賞2席 永田 博（福島・土谷）

【第3部】

金賞 氏山孝子（御厨・寺ノ尾中）

銅賞2席 市山浩司（志佐・西山）

【第4部】

銅賞2席 川口 哲（星鹿・牟田）

銅賞3席 久保川和幸（調川・上免）

【第5部】

銀賞1席 大畑勝徳（鷹島・原）



明日をつくるデザインを提案

佐賀県立有田工業高校デザイン科3年生の島田花穂さん(福島・原)ら3人の女子高中生チームが全国高等学校デザイン選手権大会で優勝。



Interview 島田^{かほ}花穂さん(写真右) 有田工業高校3年生

全国高等学校デザイン選手権大会(通称:デザセン)とは、色や形による造形的な美術表現の技術を競うものではなく、人や社会を豊かにするためのアイデアを競う大会です。

有田工業高校に通う島田花穂さん(松浦市)、川添ころろさん(佐世保市)、田中みづきさん(佐賀市)の3人が、10月30日に山形県で行われたデザセン決勝大会に出場し、『あなたのおうちに。開局!選挙チャンネル』と題した、テレビを利用した斬新な選挙運動を提案。見事!優勝の栄冠に輝き、参加932チーム(95校)の頂点に立ちました。

Cこの人に
LOSE UP!
まつうら
輝人キラリ

Q 優勝(文部科学大臣賞)の感想をお聞かせください。

A 決勝大会の当日は、テンションも最高潮に達し、120%の力を出し切ることができました。審査員や客席の反応も良く、ある程度の自信はありましたが、結果として最高の賞を獲得することができました。興奮していたせいか、会場では優勝の実感がなく、学校に帰ってから、友達のおめでどうの声を聞いて少しずつわいてきました。

Q 選挙のことを課題とした理由は。

A 東日本大震災の発生で国内がたいへんな時に、テレビの国会中継では復興のための話し合いではなく、政治家たちがお互いの足を引っ張り合っているような様子が流れていました。



◎ PROFILE

島田 花穂さん (福島・原、18)

学校でデザインを学ぶほか、サックス演奏、絵画、手芸と幅広く手掛ける芸術系女子。将来は写真に携わる職業を目指しています。

見ていて、もどかしい気持ちになりましたが、この人たちを選んだのは私たち国民です。選ぶ側と選ばれる側の距離がもつと近づき、互いに理解し合えるような、もつと分かりやすい選挙運動がないかと思いい、この課題を取り上げました。

Q 一番たいへんだったことは。

A 選んだ課題が難しく、公職選挙法からテレビ局のしくみまで分厚い参考書を広げ、3人で手分けしながら必死に勉強しました。

デザセンの出場を通じて、先生やたくさんの人に支えられながら、チームメイトと共に頑張れたことは、自分にとっていい経験になり、将来に役立つものと思います。

Q チームメイトはどんな存在。

A 私は、人一倍緊張しやすく、気が弱いところがあるのですが、2人が居てくれるとすごく安心します。いつも明るく元気に私を引っ張ってくれる頼もしい友達です。

My First Live 私の初めてのライブ



ハナ・レベッカ・コンクリン
Hannah Rebecca Conklin

アメリカ合衆国出身

私は小学校3年生の時から、打楽器を演奏してきました。5年生では、スクール・バンドに所属し、ハイスクールではドラムの演奏を学びました。16歳の時には、最初のロックバンドを結成し、以来いろいろなバンドでドラムを演奏してきました。私にとって、ドラムは本当に楽しいものであり、人前で演奏することも平気です。

18歳のころからはギターを弾き、歌を作っていました。日本に来るまでそれほど真剣になったことはありませんでした。とにかく仕事から帰るとギターを取り出し、弾き始める。そして自分は、ほかの人の曲を演奏することはあまり得意じゃないと気づき、自分の歌を作り始めたところ、何か新しい物を創造することは本当に気持ちが良いと感じました。このようなことを繰り返してきましたが、ライブをしたことはありませんでした。

しかし、チャンスがやってきました。佐世保のライブハウスが演奏をして良いと言ってくれたのです。

フェイスブックで広報をしたところ、25人もの人々が遠くは生月や大村から私のために来てくれました。私は不安でしたが、多くの友達が私の演奏を聴きにきてくれたことに感動しました。私のことをこんなに大切に思ってくれる人たちに囲まれていることを本当に幸せだと思いました。

ライブでは、たくさん間違いもしましたが、とても楽しかったです。また近い将来演奏できることを楽しみにしています。皆さんも私のライブを見に来ませんか？



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索

『句集 記憶』

宇多喜代子/角川学芸出版

前作「象」で蛇笏賞を受賞し10年、第六句集となる『記憶』が刊行されました。10年の歳月をかけた句集ですが、年間30句余りと厳選された句が収録されています。これまで句集を手にする機会がなかった人にもお薦めしたい一冊です。



『空の絵本』

長田弘/講談社

詩人である長田弘氏と絵本界で国際的な評価を受ける荒井良二氏の絵本。二人の前作となる「森の絵本」とは一味違った作品で、刻々と変わる空がドラマチックに表現されています。読後に一息ついたら、空を見上げたくなる絵本です。



◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆ ※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館も大歓迎です！

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どものお気に入りの1冊を紹介します。



志佐町浦免の田淵真由美さんと
中央君(3歳)、壮真君(1歳)

【お気に入りの本】

『バーバパパのABC バーバパパ・知識のえほん①』

アネット=チゾン&タラス=テイラー/さく 講談社

『アンパンマンとホラ・ホラコ アンパンマンのおはなしわくわく②』

やなせたかし/さく フレーベル館

【お母さんからひとこと】

「図書館に行くのが楽しみで幼稚園の帰りによく「図書館に行こう!」と言っています。今、お兄ちゃんの中央君はアンパンマンとローマ字の本がお気に入りのようで、図書館でも自分で探して見えています。

たくさん本があるので「これ何?」と聞かれたりもします。弟は1歳になったばかりですが、赤ちゃん用の本もあるのでゆっくり見せることができます。これからも多くの本に触れさせたいと思います。」

このコーナーでは、この地域に伝わる民話を紹介し、皆さんからの感想画を募集しています。紹介する民話は、子どもたちに、ふるさとの伝説や昔話を教え、遠い祖先の心や、郷里のぬくもりを少しでも感じてほしいと、松浦市教育委員会が平成4年に再編した「松浦の民話」という本から引用した話です。

むかしむかし、この辺りに、九ぼつ様という、とても乱暴なさまむらいがおりました。大きな重たい金棒をずっしんずっしんとついで、そこを歩くところ、その音が一里(四キロ)四方に響きわたるので、そのうるさいこと、うるさいこと。村中の人は困り果てておりました。

「じやんかして、金棒をつくのほ止めさせる方法のなかじやろか。」
村の人々は集まって、策をねることになりました。

松浦の民話 21

九ぼつ様の二斗もち

その使いが九ぼつ様の所へとまきました。「ふーん、一斗、うーん、二斗と食って、みんなをびっくりさせてみしゅう。うん、今夜いつちよ稽古してみしゅう。」

早速家の者に急いでもちをつかせるので、片っ端からべろりべろりと平らげました。そのうち、夜はしらじらと明け、いよいよ約束の時が来ました。

九ぼつ様が出かけて行くと、庄屋さんの庭ではもちつきの真っ最中でした。間もなく、湯気のふわふわした真っ白なもちが、九ぼつ様の前に並びました。

「おや、どこのお食べませ。そいばってん、一斗約束のござす。もちんはかは絶対食べはなりましたせん。」

九ぼつ様は、さすがの大食い。みるみるもちの数は減っていきます。しかし、家で食ったもちも腹に残っているし、次第にもちを取る手が遅くなりました。お腹は大鼓

「正月べらい、静かに過ごしたかもんね。ばつてん、きかん気の九ぼつ様のことせん、一筋縄じゃいかんちやなかや。」

知患者の庄屋さんは、頭をひねりひねり、「うん、よかことば思いついた。あしたは二十八日。もちつきたい。大食いの九ぼつ様に、一斗もちば食べさせることししゅう。」

一斗もちば食べさせたら、金棒は俺が預かって、食べてしもうたら文句は言わんつて、こつ約束するたい。いくら九ぼつ様でも、こりやあ参るに違ひなか。」

のようにはんばん突き出てきて、もう前の方は見えないくらいになっていました。

「うーん、うーん、うーん、最後のもちをぐつと押し込むと、急いで道へ駆け出しました。」

「青もんがほしかあ。」
「青もんがほしかあ。」

九ぼつ様は、そう言って家に戻ると、青菜をばりばり食べて、びっくり返って死んでしまいました。

お腹を開けてみたらもちだらけでしたが、ただ青菜の入ったところだけ、もちがとけていたそうです。

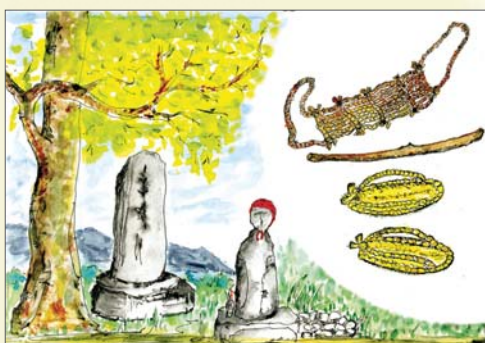
それから後、雑煮を炊くときは、必ず青菜を入れるようになったといわれています。

(御厨町田代)

松浦の民話イラスト

読者の皆さんから寄せられたイラストの審査結果を以下の通りお知らせします。

先月の民話「小島新田」のイラストに、2通の応募がありました。ご応募ありがとうございました。



【最優秀賞】

ペンネーム 清真さん(星鹿・星鹿、65)

「静かにたたずんでいる小島新田を見下ろす小高い丘の様子色彩豊かに描かれています。お地藏様の隣には新田作りに使われた道具が描かれてあり、当時の作業の様子を連想させます。」 (い)



【優秀賞】

前田サツキさん(福島・日の浦、71)

「丘の上で娘の墓に手を合わせる平次郎の表情には、温かくやさしい人柄がよく表れています。眼下に広がる新田の様子も印象的です。」 (い)

「松浦の民話」は今月号で終了します。

これまで、民話を読んでいただき、民話イラストへの多数の応募ありがとうございました。

中世の松浦(37) 鷹島海底遺跡

鷹島埋蔵文化財センターでは、鷹島海底遺跡から出土した木製品の保存処理作業を行っています。保存処理はポリエチレングリコール含浸法(PEG含浸法)で行っています。これまで約3百点の木製品が終了しています。

平成6年度の神崎港防波堤工事に伴う緊急発掘調査では、元の軍船で使用されていたと考えられる復元長約7.74(現長2.74)の木製の大椀が発見されました。この大椀から推定されている軍船の長さは約40、幅は約11、乗員は約90人弱と推定されています。

この大椀は平成6年11月に神崎港の海底から発見され、12月に海底から引き揚げられています。その後、平成9年8月までの約2年8カ月かけて椀の中の塩分を抜くため真水と入れ換える脱塩処理作業を行っています。また、ポリエチレングリコール含浸による事前処理と含浸処理に平成20年8月までの約11年間を要しています。その後、平成20年9月から21年3月まで真空凍結乾燥法による処理を行っています。

この大椀は発見から約14年5カ月の歳月をかけて保存処理を行ったこととなります。現在は、空調で管理した専用の展示室で平成21年5月から一般公開をしています。



▲鷹島埋蔵文化財センターで展示している大椀

鷹島海底遺跡で元の軍船発見！！

○問合せ先 生涯学習課☎内線 351

鷹島沖伊万里湾で、730年前の元の軍船(元寇船)が発見されました。

発見したのは、9月30日から10月23日まで鷹島海底遺跡を調査していた琉球大学池田榮史教授らの研究グループ。鷹島町神崎免米ノ内鼻の沖合い約200、水深20から25の海底を約1掘り下げたところからこの軍船を発見しました。

この情報は池田教授から10月24日に長崎県庁記者クラブにおいて報道機関各社に発表され、翌日からの新聞などで大々的に報道されました。

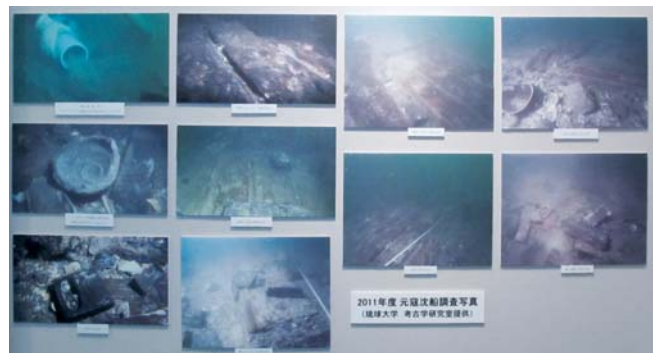
これまで鷹島南岸では、元軍殲滅の地として船の部材や椀・碇石など船舶に関する遺物、「てつはう」や鉄製青などの武器・武具などは出土していましたが、船の船体そのものは発見されていませんでした。軍船の実態は、『蒙古襲来絵詞』で知ることができますが、その実物が海底に実在したことは、世界史的にも大変貴重な発見です。

今回見つかったのは、船底の背骨にあたる竜骨(キール)と呼ばれる部分と、その周辺に整然と並んだ外板。

確認できた竜骨の大きさは、幅約50、長さ約12で、推定される船の長さは20級と見られています。また、船材の上部からは中国製の陶磁器や「てつはう」の破片、磚(レンガ)なども多数発見されています。

池田教授らによる発掘調査は来年度以降も継続して行われる予定です。

池田教授らによる今回の発掘調査の状況および調査映像を鷹島歴史民俗資料館で放映しています。皆様のご来館をお待ちしています。なお、入館料は小学生~高校生は1人140円、大人1人300円です。



原子力防災の動き

東日本大震災からまもなく9カ月が経とうとしています。

被災地の復興と国民の生活に今なお大きな影響を与えている東京電力福島第一原子力発電所の事故。この事故を教訓として、多くの課題に直面している原子力防災の動きについてお知らせします。

国におけるEPRZの見直し

国の原子力安全委員会内に設置されたEPRZ（防災対策を重点的に充実すべき地域の範囲）の見直しを検討する作業部会において、これまでのEPRZに代わる新たな2つの案が、11月1日に原子力安全委員会へ報告されました。

① 予防的防護措置を準備する区域 (PAZ)

原子力発電所で重大な事故が発生した場合に、直ちに住民の避難を必要とする区域（発電所から概ね半径5kmの範囲）。

② 緊急時防護措置を準備する区域 (UPZ)

避難、屋内退避、安定ヨウ素剤の

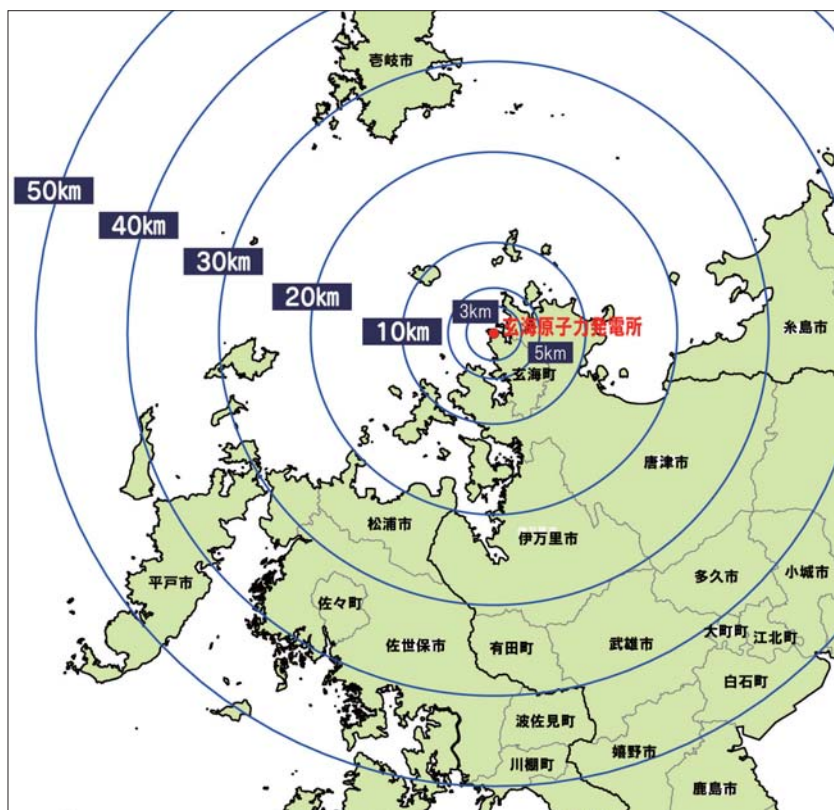
問合せ先 総務課 ☎ 内線 320

予防服用などを準備する区域（発電所から概ね半径30kmの範囲。これまでのEPRZ（半径10kmの範囲）に代わる区域）。

※ 本市では玄海原子力発電所から半径30kmの範囲（市内全域）を避難区域と想定した「松浦市

九州電力(株)玄海原子力発電所からの位置図

PAZ = 半径 5km 圏内 UPZ = 半径 30km 圏内 PPA = 半径 50km 圏内



原子力防災避難行動計画」を策定中です。この計画は、全市民が迅速かつ安全に市外へ避難するための手順を示すものです。

さらに国においては、東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、発電所から概ね50kmの範囲を放射性ヨウ素による甲状腺被ばくの影響を避けるための区域（PPA）とし、今後、具体的な対応についての検討が進められます。

玄海原子力発電所に係る安全連絡会

玄海原子力発電所に係る長崎県、松浦市及び九州電力株式会社安全連絡会が10月23日、松浦市役所鷹島支所で開催されました。

九州電力(株)からは、発電所の安全対策とストレステストの進捗状況などについての報告があり、長崎県からは、平成23年度の原子力防災訓練の概要について説明がありました。

本市は、現在策定中の松浦市原子力防災避難行動計画の進捗状況について説明を行ったほか、九州電力(株)に対して安全協定締結に向けての考え方を、県に対しては、本連絡会の構成メンバーの見直しなどについて意見を求めました。



玄海原子力発電所に係る長崎県、松浦市及び九州電力株式会社安全連絡会の様子

げんきBUY! 松浦 ~笑顔でホットお買い物~

○問合せ先 商工課商工振興係 ☎内線 243



◆志佐商工振興会青年部の『松浦太鼓』への取り組み

～太鼓の音で街を元気に！～

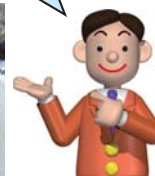
志佐商工振興会青年部では、地域を元気にするため38年ほど前から『松浦太鼓』を結成し受け継いでいます。地域の小・中学校に参加者を募集する『子ども太鼓』も花火大会やお宮日の道行き太鼓で活躍しています。

今年の志佐くんちでは、1週間前から74人の子どもたちを集めて太鼓の練習を行いました。本番は子どもたちの元気で勇壮な太鼓の音で地域が一带となった活気あふれる行事となりました。メンバーも二世、三世に引き継がれ、『松浦龍王太鼓』も加わって地域のイベントなどでステージを飾っています。

部長の橋本貴起^{たかおき}さんは「青年部では商工業を中心とした街の活性化の一助として、松浦太鼓を続けています。歴史を重ねるごとに地域での役割が大きくなってきました。地域の伝統行事を子どもたちに伝え、守り続けていってほしいとの願いを込めて太鼓を教えています」と話していました。



松浦市にもたくさんの商工団体があり、地域のために活動しています。



<お知らせ> 松浦の元気を東北へ! (松浦市共通商品券発行委員会)

～東日本大震災復興支援 プレミアム付き商品券『まつうらぐるっと商品券』を販売～

○問合せ先 松浦市商工課 ☎内線 243
松浦商工会議所 ☎72-2151
松浦市福鷹商工会 ☎(0955)-47-2152

【松浦市共通商品券発行事業】

12月1日から1セット「500円×11枚」を5,050円で合計10,000セット販売しています。

今回は東日本大震災の復興支援として、商品券購入者から1セット当たり50円を、商品券取扱店からは商品券取扱い手数料の半額を支援金としてお預かりします。支援金は、被災地の商店街活性化のための資金として活用していただく予定です。

【販売セット数】12月1日～10日までは、1人2セットまで
12月11日～完売までは、1人6セットまで



【松浦市商店街活性化事業】共通商品券の発行に併せて、各商工団体が商店街活性化事業に取り組みます。

●「HOW マッチカード事業」主催：松浦商工会議所・松浦市福鷹商工会

HOW マッチカードのチラシ掲載店で商品券を利用すると、「HOW マッチカード」(スクラッチ)がもらえます。

●「スタンプ5倍事業」主催：協同組合アクト・松浦市福鷹商工会

スタンプ事業チラシの掲載店で商品券を利用すると、商品券に対して通常の5倍のポイントをもらえます。

※詳しくは、各事業の配布チラシをご覧ください。

詳しい内容は「長崎県松浦市 まちなか探検隊」→ <http://matsuura-syoukou.jimdo.com>

市役所からのお知らせ

認定司法書士無料相談会

予約・問合せ先 〓 総務課行政係
☎ 内線 321

法務大臣の認定を受けた認定司法書士による相談会が実施されます。相談を希望する人は、事前に電話で予約してください。

【日時】 12月8日(木) 午後1時～4時30分

【場所】 3階小会議室

【主催】 長崎県司法書士会

行政相談所

問合せ先 〓 総務課行政係
☎ 内線 321

市役所や国、県などの機関が行っている仕事について、意見や苦情、要望などはありませんか。次の通り行政相談所を開設しますので、気軽にご相談ください。

【日時】

12月8日(木) 午前10時～午後4時

【場所】 市役所別館多目的相談室

【行政相談委員(敬称略)】

川畑喜久雄 ☎ 0956-75-0724
青木サチ ☎ 0956-74-0456

すこやか
けんが

検尿のはなし

〇 問合せ先 健康ほけん課国保係 ☎ 内線 126

現在、各年代の健診で尿検査が実施されています。これは、日本が世界に誇るシステムだといわれています。

これまでに受けた健診の尿検査で、異常のあった人はいますか？

尿を作る腎臓は1個が150ほどの臓器ですが、毎日約200㍉もの血液をろ過して、老廃物を尿として体の外に排泄して、体の中をきれいに保っています。腎臓の血管の壁はフィルター構造になっており、赤血球やたん白のように大切なものは、フィルターを通しません。このフィルターが壊れると大切なものが漏れ出てしまいます。

たん白尿や血尿が出ることは、腎臓の働きが悪くなっているからだと考えられます。腎臓の働きが悪くなっても自覚症状はありません。尿の異常は腎臓の状態を知らせてくれる大切な情報といえます。たん白尿や血尿は腎臓を悪くする原因でもあります。

尿の異常でも特に心配のいらない場合もありますが、異常が指摘されたら、自己判断したり、再検査を放置せず、医療機関で再検査を受けることが大切です。

市で実施している特定健診や若年者健診などでも尿検査をしています。腎臓を大切にするためにも、毎年健診を受けて、尿検査をすることは大切なことです。

あなたの健康お手伝いします

グッドハウスは松浦市の **排水設備指定工事店** だから安心です

年末年始のご家族の帰省にむけて…

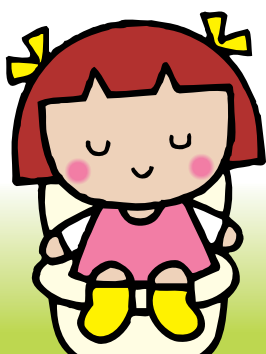
**快適トイレ
変身大作戦**

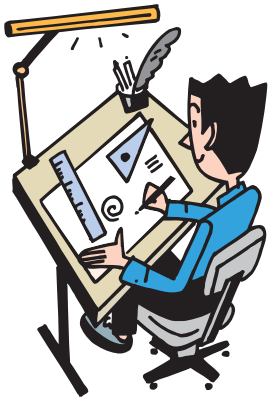
地元の皆さんの役に立つ
地域に根付く工務店として
がんばっていきます！
なんでも相談してください



新築もリフォームもお任せください！

お家に関するご相談は **tel.0956-72-3718**
株式会社グッド・ハウス 〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 ☐ good@alpha.ocn.ne.jp





【申込期間】12月5日(月)～平成24年1月5日(木) 午前8時30分～午後5時15分(土、日、祝を除く)

【申込方法】右記申込・問合せ先から申込用紙を受け取り、必要事項を記入して提出し、受験票を受け取ってください。

【第一次試験】教養試験、専門試験
 【申込方法】右記申込・問合せ先から申込用紙を受け取り、必要事項を記入して提出し、受験票を受け取ってください。

【日時】平成24年1月22日(日) 午前10時～
 【会場】長崎県立大学

【職種】建築士
 【採用予定】1名
 【受験資格】昭和57年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた者で、学校教育法による大学(短期大学を除く)において、建築に関する科目を修めて卒業した者(平成24年3月31日までに卒業見込みの者を含む)または、二級建築士の資格を有する者(平成24年3月31日までに資格取得見込みの者を含む)

【問合せ先】まちづくり推進課 人事係
 ☎内線 303

平成23年度松浦市職員採用試験
 申込・問合せ先

「長崎県市町合同公売会」 in 平戸

○問合せ先 滞納はゆるさない! 松浦市税務課徴収係
 ☎内線 115・137

市税などの滞納処分により差押えた物品の公売会を実施します。

—公売会参加団体—

長崎県、松浦市、平戸市、佐世保市、大村市、西海市、波佐見町、時津町、福岡県宗像市

【日時】12月18日(日)

開場…午前9時(受付…午前8時30分～)

【場所】平戸文化センター(平戸市岩の上町1529)

【内容】

◆公売予定物品…自動車、日用品、雑貨、陶磁器(食器)、電化製品、釣竿など約450点。

◆公売方法…入札およびせり売りによる

◆下見会…午前9時から入札終了時まで

◆入札時間…入札1回目 午前9時30分～9時40分
 入札2回目 午前10時20分～10時30分
 せり売り 午前11時10分～11時40分
 入札3回目 午前11時50分～正午
 4回目(再入札) 午後0時35分～0時45分
 買受代金納入期限…午後1時30分まで

◆落札発表…各回の開札終了後

◆当日必要なもの(未成年者の入札参加には制限があります)

- ①購入(買受)代金
- ②本人が確認できるもの(免許証や健康保険証など)
- ③印鑑(認印でも可、法人の場合は代表者印)
- ④代理人が入札する場合は委任状が必要

◆注意事項

- ・入札(せり売り)に参加される人は、当日会場で受付が必要です。
- ・落札物品の引き渡しは、買受代金納付時の現状有姿で行います。
- ・公売前に滞納税が完納になった差押物品は公売中止となります。
- ・物品には未使用品も含まれていますが、多くは中古品です。キズまたは汚れなどがあるものもありますので、ご理解の上、入札してください。保証はありません。クレームは一切受け付けません。

車検
Speedy Safety

45分の車検

スピード安心点検!!
105項目の安心点検!!

軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車
9,800円	46,050円	56,050円	66,050円
消費税 490円			
登録代行料	無料!!		
法定費用	30,670円	46,050円	56,050円
合計	40,960円	56,340円	66,340円

登録代行料 **0円**

車購入

3円/0引

車検予約

3円/0引

合計で

6円/0引

オイル交換

永久無料

ピットブラザーズ

204号線・平戸大橋すぐそば
平戸市田平町小手田免1255-1
(有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時～午後8時
☎0120-751-741 年中無休

新設 耳鼻いんこう科・アレルギー科

幸せ、それは健康

医療法人 陽迎堂 **武部病院**

平成23年4月1日より下記のとおり診療しています

	診療時間	月	火	水	木	金	土
外科・内科・整形外科・リハビリテーション科	8:30～12:30 13:30～17:30	○	○	○	休診	○	休診
脳神経外科	8:30～12:30 13:30～17:30	○	休診	○	休診	○	休診
耳鼻いんこう科・アレルギー科	8:30～12:30 13:30～17:30	○	○	○	休診	○	休診

併設: 通所リハビリテーション(デイケア)、グループホームだけべ

松浦市今福町北免2091番地1
 電話: 0956-74-0007
 駐車場: 15台可

ホームページ **武部病院、松浦市** 検索 クリック

平成24年度保育所の入所申込

問合せ先 子育て・こども課
☎内線 148

平成24年度4月から保育所(園)に入所を希望する人は、子育て・こども課、各保育所または各支所に申し込んでください。

【受付期間】

12月5日(月)～12月22日(木)

【保育所に入所できる基準】

- ・親が家庭外労働に従事している
- ・親が家庭内で家事以外の労働に従事している
- ・出産予定日前2カ月間および出産後2カ月間
- ・親が病気療養中、または障がい者である
- ・親が長期にわたり病人や障がい者の看護に常時従事している
- ・家庭が火災や風水害などに遭い、復旧にあたつている

保育所に入所できるのは、これらの理由で家庭での保育ができない場合です。ただし、同居の家族の人が代わってその児童の保育ができる場合は入所できません。

なお、現在入所中の人の申込書は不要ですが、受付期間内に「在園児家庭調査書」を提出する必要があります。※保育所申込に必要な書類は、子育て・こども課、各保育所または各支所に用意しています。

平成24年用「新生活門松カード」

申込・問合せ先 商工課商工振興係 ☎内線 242
福島・鷹島支所市民課

長崎県新生活運動協議会では、「くらしの簡素化」や「省資源化」を一層推進するため「新生活門松カード」を頒布しています。

このカードは、昭和30年代に松などの保護のために始まり、後に再生紙に印刷されるようになりました。

平成24年のお正月には、ぜひこの環境にやさしい「新生活門松カード」をご利用ください。

【申込期限】12月22日(木)

※2枚1組を50円で右記申込・問合せ先で頒布しています。

県産品「食べて、飲んで、贈って」キャンペーンⅢ

問合せ先 観光物産課物産振興係 ☎内線 212
長崎県市町村行政振興協議会

☎095-827-5511

県内のスーパーなど県産品愛用推進協力店では、県産品を含む買い物千円ごとにスタンプを1個押印します。

専用の応募ハガキにスタンプを10個集めると応募できます。

県内21市町のおすすめ特産品(3千円相当)が合計3,150名(プラス「特別賞」35名)に当たります。ぜひ応募ください。

【期間】12月20日(火)まで

※12月27日到着分まで有効

温泉優待券を交付しています！

○問合せ先 福祉事務所福祉総務係 ☎内線 147
市では、70歳以上の高齢者や身体障害者手帳などをお持ちの人に、無料で温泉を利用できる温泉優待券を交付しています。

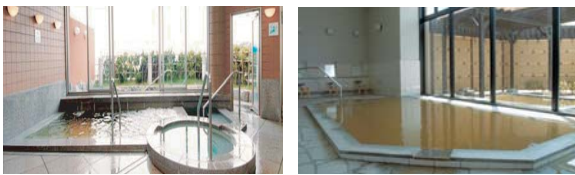
【利用対象者】 ①70歳以上の人
②身体障害者手帳をお持ちの人
③療育手帳をお持ちの人
④精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人

【利用施設】 ①鷹島モンゴル村
②福島温泉ほの香の宿つばき荘
(貸切露天風呂を除く)

【申請・手続き】

受付場所:福祉事務所、市内各支所または各出張所
申請に必要なもの:本人を証明するもの・印鑑

※両施設で利用できる共通優待券です。利用は、両施設合わせて月2回までです。
※今年度、1日優待券の交付を受けている人は、お持ちの優待券で利用できます。



任意整理・過払金返還請求!

消費者金融等と約10年以上の取引がある方・
消費者金融等の借金を完済した方は

相談無料
秘密厳守

完済した方は自己負担金ゼロ!

取り戻した過払金の中から成功報酬をいただくのみです。
詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。

<http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/>

西九州総合法律事務所

佐賀県弁護士会所属

弁護士 福田 大志



要電話予約

☎0954-27-8056

受付/(月～金)9:00～12:00 13:00～18:00

佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26

平成23年度狩猟免許追加試験

問合せ先 農林課 ☎内線227

福島支所地域振興課
鷹島支所地域振興課

【試験種目】 わな猟免許

【試験日】 1月15日(日)

【会場】 佐世保市労働福祉センター(佐世保市稲荷町2-128)

【受検資格】 20歳以上で、覚せい剤など

の中毒者でない人。狩猟免許の取消

などの処分を受けた人は、処分の日

から3年以上経過していること。

【申請手数料】 5,200円(他の狩猟免

許所持者は3,900円) ※県の証紙

【受付期間】

12月1日(木) ~ 12月28日(水)

【提出先】

県北振興局農林部農業企画課

〒859-6325 佐世保市吉井町大渡80

☎0956-41-2033

【その他】 一次試験・二次試験は同日実施

二次試験は一次試験に合格した者のみ。

【狩猟講習会(長崎県猟友会主催)】

日時 11月8日(日)

受験希望者を対象に試験のための

講習会が行われます。詳細は、佐世

保市猟友会(☎0956-33-28

80)へお問い合わせください。

※受講申込期限もありますので

早めにご連絡をお願いします。

消費生活相談室だより

○問合せ先 松浦市消費生活相談室 ☎内線 180

投資の勧誘にご注意

【相談事例】

投資に関する資料が送られてくるようになり、何度も勧誘の電話が入り「新薬を開発するすばらしい会社に投資する組合に出資しないか。投資先の会社が株式を公開すれば、株価が値上がりする。投資先の会社は来年株式を上場。銀行に置くよりお金が増える」と勧誘。「高齢でお金もない」と断ったが、説明を聞いているうちにだんだんその気になり、契約してしまった。よく分からないものなので解約したい。(80歳代 女性)

【アドバイス】

- 「必ず儲かる」などの勧誘を受けても、うのみにしないでください。
- 正しく理解できなければ、一人で判断してすぐに契約せず、周りの信頼できる人に相談しましょう。
- トラブルに遭う危険性も極めて高いため、無登録業者とは絶対に契約しないでください。

※不審な勧誘を受けたり、契約をしてしまった場合は、早めに消費生活相談室へ相談してください。

ありがとうございますふるさと納税

平成23年6月～10月にご寄付いただいた人

氏名	住所	金額
白石 貴子 様	長崎県島原市	10,000円
本山 ** 様	愛知県名古屋	***円
北川 高 様	奈良県北葛城郡河合町	300,000円
***** 様	北海道札幌市白石区	***円
杉山 ** 様	埼玉県さいたま市中央区	***円
川口 勝 様	千葉県野田市	***円
石井 明雄 様	東京都杉並区	***円
田中 徳治 様	埼玉県	***円
匿名希望 6人		

なお、平成23年度の累計(10月31日現在)は、15人、983,000円です。

松浦市への共感や、ふるさととして松浦市に対する熱い想いを、ふるさと納税(寄付金)という形で応援していただいています。

皆さまのご支援をお待ちしています。

【申込・問合せ先】

まちづくり推進課 政策推進室

☎0956-72-1111 (内線 305)

FAX 0956-72-1115

Eメール: machi@city.matsuura.lg.jp

成績アップの秀明館

冬期講習生募集中

お申し込みは
12月10日(土)
まで

お申し込みは、

☎0956-72-1158

英検・数検・漢検・四谷大塚・東進模試・長崎県模試・全国模試の準会場認定校



秀明館



東進予備校

松浦市志佐町里免343-2 川原ビル2F (市役所前・親和銀行横)

その他のお知らせ

元寇沈船調査写真展開催中

問合せ先 鷹島モンゴル村

☎095514812331

「元寇沈船調査写真展」（琉球大学考古学研究室提供）を開催中です。どうぞこの機会に皆さんお誘い合わせの上、ご来村ください。

【場所】鷹島モンゴル村「モンゴル生活館アトースペース」

【入場料】大人200円（中学生以上）※市内の小学生は無料です。

放送大学4月生募集

問合せ先 放送大学長崎学習センター

☎09518131317

放送大学では、平成24年度第1学期（4月入学）の学生を募集しています。

放送大学はテレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代、職業の人が学んでいます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

○15歳以上の人なら、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。

○18歳以上の大学入学資格をお持ちの人なら、無試験で全科履修生として入学でき、4年以上在学して124単位以上を修得し、卒業すると、学士（教養）の学位を取得できます。

○ひとつの分野を体系的に学びたい人には、「放送大学エキスパート」を実施しています。

【出願期間】2月29日（水）まで

※資料を無料で差し上げます。気軽にご請求ください。

※放送大学ホームページでも受け付けています。

【資料請求・問合せ先】

放送大学長崎学習センター

〒85218521

長崎市文教町1番14号

（長崎大学文芸キャンパス内）

ホームページ <http://www.ouj.ac.jp>



車両輸送の一時停止のお知らせ

○問合せ先 県北振興局港湾班 ☎0956-23-1855
松浦市水産課 ☎内線211

鷹島汽船フェリー発着場（御厨町）の連絡橋（渡棧橋）補修工事のため連絡橋を撤去します。下記の期間、御厨港からの車両の輸送ができなくなります。ご利用の皆さまには大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、撤去期間中は仮設の人道橋（人のみが渡れる橋）を設置します。

【車両輸送の一時停止期間】

平成24年1月10日～3月16日



親子クリスマスお菓子作り教室

With Fiona



12月24日のイブにクリスマスのムードになって、親子でお菓子を作りましょう！
2011年のクリスマスを楽しく、おいしく！！

【日にち】12月24日（土）

【場所】きらきら21 2階実習室

【時間】午前の部 午前9時～11時30分
午後の部 午後1時30分～4時

【内容】クッキー作りやケーキ飾りをする 予定です。

【参加費】1人500円

（当日集めます）

【受付】12月15日（木）午前9時～
（午前・午後の部とも先着12人）

※当日、保護者の方が都合が悪い場合は、代理の方でもOK！

【申込み】生涯学習課

フィオナ・マニング

☎72-1111 内線343

エプロンを
忘れないでね！



平成23年 年末の交通安全県民運動

実施期間 **12月13日(火)～12月22日(木)**

スローガン **一滴が涙に変わるその飲酒**

ポイント

- 飲酒運転の根絶
- 高齢者の交通事故防止
- すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

命取り

交通安全図画最優秀作品(平成22年度知事賞)
長崎市立緑が丘中学校2年(当時)
中畑 真美子さんの作品

特別広報 夕暮れ時における早め点灯、雨天・曇天時の点灯

長崎県・長崎県警察・長崎県教育委員会・市町・長崎県交通安全協会

松浦メロン祭り

問合せ先 JJAながさき西海松浦富農経済センター

☎0956-72-1144

松浦市特産のオールスメロンの直売が行われます。ご近所お誘い合わせの上、ご来場ください。宅配コーナーも設けられます。

○日時 12月4日(日)
午前9時～午後4時

○場所 道の駅松浦海のふるさと館



震災法テラスダイヤル

問合せ先 日本司法支援センター(総務課)

☎050-33383-5334

日本司法支援センター(愛称法テラス)では、東日本大震災の被災者が直面する、法的支援に特化した電話窓口として「震災法テラスダイヤル」を設けています。

二重ローンや相続の問題をはじめ、被災者が直面する法的な問題について、解決に役立つ各種法律制度などの情報を電話で提供するものです。

震災法テラスダイヤル
(被災者専用フリーダイヤル)
☎0120-078309

松高だより

体育・文化両面で活躍する松高生

■駅伝男子・放送部が九州大会出場

11月2日、雲仙小浜マラソンコースで行われた県高校駅伝競走大会において、悲願の初優勝は叶いませんでしたが、本校男子チームは3位入賞、最終区の1年松村脩平君が区間賞(写真)に輝きました。同チームは、19日に熊本市で開催された九州大会にも出場しました。

また、11月13日に諫早市で行われた九州高校放送コンテスト県大会において、本校放送部制作のテレビ番組「斬れない思い」が優良賞を獲得、ラジオ番組「風を届けに」は見事優秀賞に輝き、12月に佐賀県で行われる九州大会への出場権を得ました。



※前号で、「地元産阿翁石による記念モニュメント」とあったのは「御影石による」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

クリスマスおはなし会

○問合せ先 おはなしの会ポケット
代表 三木和枝
☎0956-74-0627

今年も毎年恒例の「クリスマスおはなし会」を開催します。うたとおはなしで楽しいひとときをお過ごしください。参加無料です。どなたでもどうぞご参加ください。

- 日時 12月18日(日)
午前10時30分～
- 場所 きらきら21 2階ホール
- 内容
- ・絵本の読み聞かせ
 - ・パネルシアター
 - ・うた
 - ・ゲーム
 - ・プレゼント



小型船舶 操縦免許証 更新・失効 講習案内

- 日時 12月17日(土)
受付=午後2時～ 講習=午後2時30分～
- 会場 文化会館小ホールA
- 対象 有効期限が**1年2カ月以内**に切れる免許証
および**失効している免許証**
- 持参するもの
 - ・ 操縦免許証、認印、料金
 - ・ 下に該当する場合は「住民票(本籍記載)」
 - ①住所の記載が無い「海技免状」をお持ちの人
 - ②住所記載がある「操縦免許証」をお持ちの人で、記載事項に
変更がある場合(合併による市町村名変更の場合は不要)
 - ・ **写真は当日撮影します。**
- 料金(講習時間)
 - 更新講習 9,000円(1時間)
 - 失効講習 15,000円(2時間20分)
 - ※写真代、送料含む。
- 備考 できるだけ事前に予約してください。
- 主催・問合せ先
入枝海事事務所 鹿児島市西陵6-23-7
☎099-281-7753 FAX099-281-7472

戦後抑留者の皆様へ

問合せ先 独立行政法人平和祈念事業特別基金

事業部特別給付金認定担当

☎0570-0591204(ナビダイヤル)

☎03-5860-2748(IP電話PHS)

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金を支給しています。

【対象者】

旧ソ連邦またはモンゴル国の地域における戦後強制抑留者で、平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の人(特別措置法施行日(平成22年6月16日)以降に亡くなられた人の相続人は請求できませんが、施行日

前に亡くなられた人の遺族などは、対象となりません)。

【請求受付期限】

平成24年3月31日

まだ請求されていない人はお急ぎください。請求期間内に特別給付金の支給の請求をしなかった場合には、支給されません。

※請求書をお持ちでない人は、当基金から請求書類を送りますので、至急、当基金にお電話ください。
※既に特別給付金を支給された人は、再度の請求はできません。

毎年12月1日は世界エイズデーです

○問合せ先 県北保健所 ☎0950-57-3933

【エイズ(後天性免疫不全症候群)とは】

HIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染することによって起こる病気です。HIVに感染してもすぐに症状が出るわけではなく、症状がない時期が続いた後、身体の中でウイルスが増加すると、病気と戦う抵抗力(免疫)が低下し、さまざまな病気を発症します。

【HIV(ヒト免疫不全ウイルス)の感染経路は】

主に3つあります。日常生活の中で感染することは、まずありません。

- ①性行為感染(血液、精液・膣分泌液から粘膜を通して感染):一番多い
- ②血液感染(同じ注射器による回し打ちなど)
- ③母子感染(妊娠中や出産時、授乳時の母から子への感染)

【全国で1日に約3人も感染】

日本 平成22年の新たなHIV感染者は1,075人で過去3番目に多く、新たなエイズ患者は469人で過去最多でした。

長崎県 平成11年～本年3月27日までに報告されたHIV感染者は32人、エイズ患者は20人です。

【早期発見のために検査を！】

自分のため、パートナーへの感染を防ぐためにも、早期発見が重要です。心当たりや気になることがあれば、血液検査を受けましょう。

検査で正確に判定できるのは、心当たりがあってから3カ月以降です。

県北保健所ではエイズの相談、血液検査を行っています。無料・匿名でプライバシーは守られます。事前に電話予約をお願いします。

	通常検査	夜間検査
検査日	月曜日～金曜日(要予約)	第1月曜日(要予約)
時間	午前9時～午後5時	午後5時45分～7時
結果	検査から2週間後、再度来所いただいて説明	

県北保健所では、クラミジア検査、肝炎ウイルス検査も行っています。気軽にお尋ねください。

消防だより

【問合せ先】松浦市消防本部 ☎0956-72-1211



火の用心

空気が乾燥しています！

- 石油ストーブの取り扱い注意！
周りに燃えやすい物を置かない。
灯油は危険物です。取り扱い・管理に充分注意を。火災だけでなく、一酸化炭素中毒やけだにも注意。
- 電化製品取り扱い注意！
タコ足配線をしなない。消費電力が多い製品同士は特に注意。
- 屋外での火の取り扱い注意！
風が強い時は火入れをしなない。
子どもの火遊び注意。
- 家の周りの清掃・整理。
飛び火や、放火の危険もありますので、日ごろから火事の起きにくい環境を。
火の取り扱いには十分に注意して、新しい年を迎えましょう！

温かい心ありがとうございます

一般寄付

- 市内小学校へ金一封
- (株)住商エアバック・システムズ様
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 須藤久美子様(今福・東新町)
- 亡母 仲田スナ子様
- 【福島支所】
- 出口ユキセ様(福島・土谷)
- 亡夫 信男様
- 渡邊 利男様(福島・福崎)
- 亡母 絹代様
- 樋口 弘様(福島・伊万里釜)
- 亡母 ハル子様
- 【鷹島支所】
- 澤邊 洋子様(鷹島・阿翁)
- 亡夫 殷福様
- 金子 守様(鷹島・神崎)
- 亡妹 みゆき様
- 荒木 頼義様(鷹島・三里)
- 亡父 隆様
- 前田 秀明様(鷹島・船唐津)
- 亡父 喜久市様
- 伊積 孝様(鷹島・阿翁浦)
- 亡母 モミ様
- 渡邊ヒサエ様(鷹島・阿翁浦)
- 亡長男 正行様
- 志佐地区社会福祉協議会へ金一封
- 松本 真次様(志佐・上町)
- 亡母 トメ様
- 調川地区社会福祉協議会へ金一封
- 坂本 昭子様(調川・江口2)
- 亡夫 昇様
- 今福地区社会福祉協議会へ金一封
- 太田 恵子様(今福・人柱)
- 亡夫 周次様
- 岡 登様(今福・栄町)
- 亡妻 フサヨ様
- 庄司 吉廣様(今福・飛島)
- 亡妹 ツネヨ様
- 崎田 栄様(今福・寺上)
- 亡母 ツユ様

香典返し、遺明、寄付

戸籍だより

10月13日～11月13日届出(敬称略) ※希望者のみ掲載

結婚おめでとう

お誕生おめでとう

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|--------|-----|-------|--------|-------|----------|-------|--------|-------|---------|-------|----------|-------|--------|-------|---------|--------|--------|------|---------|------|--------|-----|----------|---------|--------|--------|----------|----------|---------|---------|
| 金子 仁星 | 前田 羽愛 | 山本 悠介 | 富山 斗侖 | 岩永 千陽 | 前川 律 | 長谷 泰人 | 浦田 心陽 | 白川 まみ | 谷崎 僚祐 | 大黒屋 勇介 | () | 近藤 一平 | (池田) 愛 | 宮永 清人 | (嘉福) 久美子 | 住徳 一洋 | (西村) 愛 | 村田 貴宏 | (平野) 恵子 | 福田 達也 | (畑津) 由布子 | 高濱 翔吾 | (吉住) 蘭 | 久田 信聡 | (本山) 悦子 | 内は親の名前 | 福島・鍋 串 | 伊万里市 | 志佐・稗木 場 | 佐世保市 | 星鹿・星 鹿 | 平戸市 | 御厨・長嶺 団地 | 志佐・栢ノ 木 | 志佐・立 町 | 志佐・上 野 | 福島・伊万里 釜 | 志佐・白浜 団地 | 志佐・田ノ 平 | 志佐・不老 山 |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|--------|-----|-------|--------|-------|----------|-------|--------|-------|---------|-------|----------|-------|--------|-------|---------|--------|--------|------|---------|------|--------|-----|----------|---------|--------|--------|----------|----------|---------|---------|

お福をお祈りいたします

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|---------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|---------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|----------|---------|----------|--------|
| 金子 富江 | 伊香賀 ミチ子 | 吉野 ミツノ | 上野 静子 | 福村 キヌエ | 末永 虎男 | 松永 徳一 | 田淵 義男 | 小村 輝子 | 松澤 清巳 | 中島 久代 | 丸田 寛子 | 立川 千里 | 浜野 幸男 | 寺澤 重忠 | 和田 武文 | 馬場 春花 | 今泉 モト | 米須 シゲ | 金子 みゆき | 原尾 正子 | 永田 シズ子 | 橋本 瑩子 | 志佐 辻ノ 尾 | 今福 栄 町 | 志佐 丹 花 | 鷹島 中 通 | 志佐 住吉 通 | 御厨 西木 場 | 志佐 不老 山 | 御厨 池田 上 | 今福 坂 野 | 星鹿 下 田 | 鷹島 阿翁 浦 | 志佐 馬 場 | 今福 元 町 | 福島 福 崎 | 鷹島 三 里 | 御厨 大崎 下 | 志佐 庄 野 | 志佐 長 野 | 今福 浜ノ 脇 | 志佐 田原 高層 | 星鹿 川原 田 | 志佐 蛭子 崎東 | 鷹島 三 里 |
|-------|---------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|---------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|----------|---------|----------|--------|



市報 まつうら No. 21
平成23年12月1日発行

PROFILE

のぶや
玉城 暢也 さん

御厨町駅通りに住む27歳。妻と娘の3人暮らし。趣味は釣りとバレーボール。



■今月の表紙

11月3日、志佐町の上高野公民館で開かれた第11回上高野ミニ演芸会(サークル「おばしゃま」主催)。表紙は、サークル「おばしゃま」が熱演する演劇「おばば三人旅に出る」。上高野地区に住む仲良しおばさん3人組が、市内を旅する様子をコミカルに描いたオリジナル演劇です。温かく愉快な演技に会場内はたくさんの笑い声と拍手に包まれました。

※次は、神田宗一郎さん(御厨・小船)にバトンタッチ!

○目標・夢

社会人バレーをしています。いろいろな大会に出場していますが、なかなか上位まで勝ち進むことができません(笑)。来年こそは、チーム一丸となつていい成績を収めることを目標としています。

また、御厨蛇踊り保存会に所属しており、多くの方に感動と最高の演舞を見ていただけるように頑張つていきます。

○職業・仕事内容

仕事は、父が営む玉城商店に勤務しており、環境に優しいLPGガスの販売・工事・住まいの住設販売をしています。

まだまだ未熟ですが、「ありがとうございます」という感謝の気持ちを心掛けて、お客様のご家庭に省エネ・安心・快適のお手伝いができるよう頑張つていきます。

■人の動き

※()は、前月との比較

人口	25,499
	(-7)
男	12,197
	(-4)
女	13,302
	(-3)
世帯数	10,323
	(+7)

住民基本台帳から

平成23年11月1日現在

■編集室から

早いもので、今年も残りあと1カ月を残すだけとなりました。

皆さんにとって、今年はどうな1年でしたか?

(はま)の1年を振り返ってみると、今年も多くの方々を支えられて、なんとか毎月、市報を皆さんのお手元に届けることができました。今年は今・高生の活躍を多く紹介することができ、大変うれしく思っています。

来年も「市報まつうら」を楽しみにしていただけるよう、市報作りに励みます。と思っています。

(はま)

イラスト (健)



長崎 **がんばらんば** 国体 2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

編集発行/松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは47-30011
http://www.city-matsuyama.jp

0956-72-1111 FAX 72-1115
鷹島町からは48-3011
Eメールアドレス matsuyara@city-matsuyama.jp
印刷/有限会社タイセイ印刷